

## 施策名：テレワーク普及展開推進事業

総務省情報流通高度化推進室  
03-5252-5751 telework@ml.soumu.go.jp

分野 生活分野での未来技術の活用

総合戦  
略該当  
箇所

横2-1-(2)-vii

予算  
額

令和3年度当初一般会計  
258百万円

特徴・  
ポイント

- ✓ テレワークは、働き方改革のみならず、新型コロナウイルス感染症対策の観点からも重要。
- ✓ 専門家による無料相談等、中小企業等を対象としたテレワーク導入支援の取組を実施。

目的

- ICTを利用し、時間や場所を有効に活用できるテレワークは、働き方改革の観点に加え、新型コロナウイルス感染症対策としても有効な手段であることから、テレワークの更なる推進及び全国的な定着に向け、普及啓発及び導入支援を実施。

概要

- テレワークの全国的な定着に向け、「テレワーク・デイズ」等の広報を通じたテレワークの呼びかけ、機運醸成や先進事例の収集・表彰を通じた普及啓発活動等を実施。
- 中小企業を支援する団体と連携した「テレワーク・サポートネットワーク」による地域での支援体制の整備・運用や、専門家（テレワークマネージャー）派遣を通じたシステム・情報セキュリティ等に関する相談対応により、企業等のテレワーク導入を支援。

<期待される効果>

- テレワークで柔軟な働き方が可能になることにより、介護・育児従事者や高齢者など、多様な人材の雇用等に貢献

- テレワークを全国的に普及・定着させ、場所の制約を受けずに働くことができることにより、地方回帰の一助に貢献

<対象事業のイメージ>

テレワーク・サポートネットワーク  
(機能イメージ)



テレワークマネージャー  
(機能イメージ)

総務省  
事務局

申請

専門家

無料で相談対応

企業・自治体等

詳細

# テレワークマネージャー相談事業の実施事例

## 相談業

### 現場社員のテレワークで業務効率向上と負担軽減

#### 背景・目的



社員の現場への直行直帰による業務効率の向上をしたいと考えている。また、テレワーク導入にあたって、正しい知識を身につけたい。

#### 支援の内容



【1期目】  
現場と自宅をサテライトオフィスとみなし、部長クラス社員を対象にセミナーを行った。  
【2期目】  
現状の同社の業態や顧客へのサービス内容、組織構成や業務内容について整理をする。  
【3期目】  
各部門の業務内容を個別に精査し、テレワーク導入など改善プロセスのアドバイスをする。

#### 支援を受けて



徹底した現状把握に基づく問題点の抽出、その課題に対するアプローチ方法は社員教育上非常に有意義であり、本支援を積極的に活用し先進的ツール導入による働き方改革を遂行していきたい。

## サービス業

### 離職防止のテレワーク制度

#### 背景・目的



離職防止のために、テレワークの導入を検討している。テレワーク全体について基本的なインプットをお願いしたい。またテレワークトライアルにあたっての疑問点や課題点を聞きたい。

#### 支援の内容



【テレワーク全般の類と質疑応答の実施】  
企画部トライアルに向け、以下をアドバイスした。  
(1) 効果測定のポイント(定量的・定性的)について (2) チャットツールの各種の特徴とおすすめを提示 (3) 勤怠管理、タスク管理 (4) 業務の見える化のツールの紹介  
【今後の進め方のアドバイス】  
(1) 1年後の導入に向けたスケジュール案の提示 (2) おすすめプロジェクト体制 (3) 業務改善(特に紙が多い部門)の進め方アドバイス

#### 支援を受けて



導入計画書を策定し、直近でトライアルを控えているため、導入計画に対するアドバイスと、トライアルで何をどのように評価するかについてアドバイスをいただいた。さらに、トライアルではどのような ICT ツールを使用するかについて、お試しできる Web 会議ツールなどをご紹介いただいた。

## 製造業

### 採用に結び付くテレワーク

#### 背景・目的



都市部から離れた立地のため、人材の採用に課題がある。サテライトオフィスを準備することで、遠方から人を呼び寄せて採用に結び付けられたらと考えており、そのような成功事例や必要な準備に関する情報が欲しい。

#### 支援の内容



サテライトオフィスを利用した移住促進や関係人口増加の仕掛けについて、ふるさとテレワークをはじめとする各種の自治体の取組について紹介。  
ご相談企業様の体力アップ、知名度アップにつながる要素を検討するため、現在の働き方やビジネス上の強みや特徴、アピールポイントを一覧に検討。  
採用シーンにおける「テレワーク制度あり」の強みを生かすために、テレワークの制度化をアドバイスする。

#### 支援を受けて



ICT の環境はかなり整っているため、採用に結び付くよう就業規則にテレワーク勤務規定を入れて PR していくようアドバイスを受ける。

## サービス業

### フリーランスの育児中女性が集える場を作りたい

#### 背景・目的



テレワークができる環境は整っているが、実施する上での課題や、必要な ICT 環境やツール、情報セキュリティ対策などを詳しく知りたかった。  
女性活躍の場をさらに広げるため、テレワークに関する知識を体系的に学び、組織マネジメントの助言もいただきたい。

#### 支援の内容



- 今後考えている事業と働き方をヒアリングし、環境を整える上での想定課題について、他社事例を紹介しつつ説明。
- 主に組織運営、マネジメントについて、どのような満足、トレーニングが求められるか、定期的に非対面コミュニケーション機会をつくっていくことの重要性などを、事業を展開する上での営業上、業務管理上の注意点を説明。
- 社員の方向けに、テレワークの定義や必要性、導入による生産性の向上や、その後の課題などを講義し、質疑を行った。
- 事業や業務内容の整理、必要になるクラウドサービスなど、ツールの情報等を提供した。

#### 支援を受けて



テレワークでアシスタント業務を受注していくことを想定しており、その場合に気をつけるべきこと、具体的な方法論やツールについて相談できた。  
情報セキュリティ、労務管理、タスク管理、コミュニケーションにおいて気をつけるべきこと等々、具体的な事例を教えていただいたのも役立つ。  
実際に業務にあたるスタッフに直接ご指導いただけ、テレワークを行うにあたり必要なマインド教育ができたことが一番大きかった。テレワーク導入または利用拡大に向け、今年度中に具体的な活動を行いたい。

## 学術研究、専門・技術サービス業

### ペーパーレス化とテレワーク

#### 背景・目的



育児との両立をしている社員を支援したく、導入を検討している。自社・組織に対するテレワーク導入プロセスを策定したい。労務規則や勤務規則等ルールを見直したい。テレワーク関連の ICT 環境やツールについて詳しく知りたい。テレワークに必要な情報セキュリティ対策を詳しく知りたい。

#### 支援の内容



- 紙が多いため在宅勤務できる業務が限られているのではないかと考えていたため、文書の電子化を行うところから始め、ファイルの共有はクラウドもしくは VPN 接続方式を検討してはどうかとアドバイスをする。
- コミュニケーションの方法を含めて慣れが必要であるとアドバイスをする。
- 勤怠管理方法について、一般的にはツールやエクセルによる管理、始業と終業の際のメール報告が多く、システム投資ではなく、人事的にカバーする方法でも十分ではないかとアドバイスしている。
- みなし労働や裁量労働、中抜け時間の考え方など一通り説明した後、規程類や申請書などの作成に必要な項目などをアドバイスし、最後に ICT ツールやセキュリティのアドバイスをを行っている。

#### 支援を受けて



経験が豊富なため、こちらからの質問にはすべて答えていただけ満足している。

## 公務

### 自治体におけるネットワーク構築とテレワーク

#### 背景・目的



今年度、セキュリティポリシーの見直しや職員の入替えなど ICT 環境の整備を進めている。今後、職員の育児や介護などと仕事の両立のために、テレワークできる環境も整えたい。

#### 支援の内容



- インターネット分離を踏まえつつ、VDI やセキュアブラウザを使った庁舎内の業務環境構築の例を紹介するとともに、テレワークになった時の環境の例もご説明。
- ウェブ会議、チャットなどのコミュニケーションツールや各種マネジメントツールなど、テレワークに役立つソフトなどをご紹介。
- ICT 以外では、運用ルール面、職員への意識改革、業務改革などのポイントもご案内。他の自治体の例と併せて民間での参考になる事例もご紹介した。

#### 支援を受けて



自治体で導入するには、コスト及びメリットと安全面をどのように配慮するのか、また、ルール整備をどのようにするのかさらに調整が必要だと感じた。